



第 33 回全日本 BMX 選手権大会
2016 Japan National BMX Championships
実施要項

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟 (JCF)
- 2 主管 一般社団法人全日本 BMX 連盟 (JBMXF)、関西 BMX 競技連盟 (KBU)
- 3 後援 大阪府、堺市、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、大阪府体育協会、堺市体育協会、公益財団法人 JKA (申請中含む)
- 4 協力 大阪府自転車競技連盟
- 5 期日 2016 年 7 月 2 日 (土) ~ 7 月 3 日 (日) <2 日間>
- 6 会場 大阪府当大泉緑地公園 サイクルどろんこ広場 BMX トラック
〒591-8021 大阪府堺市 北区金岡町 電話: 072-259-0316
- 7 実施種目 BMX タイムトライアル (チャンピオンシップレベル)
BMX レース (チャンピオンシップレベル、チャレンジレベル)
- 8 カテゴリ UCI/JCF カテゴリに従い下記のカテゴリで実施する。
タイムトライアル
チャンピオンシップレベル:
男子エリート (19 以上)、女子エリート&ジュニア (17 以上)、
男子ジュニア (17-18)
レース
チャンピオンシップレベル:
男子エリート (19 以上)、女子エリート&ジュニア (17 以上)、
男子ジュニア (17-18)
チャレンジレベル:
ガールズ 5-8、9-10、11-12、13-14、15 オーバー
ボーイズ 5-6、7-8、9-10、11-12、13-14、15-16
メン 17-29、30 オーバー、マスターズ
クルーザー・ボーイズ 12 アンダー、13-29
クルーザー・メン 30-39、40 オーバー
- 9 日程 7 月 2 日 (土)
10:00-12:00 トラック・インスペクション (PCP)
13:00-14:30 ライセンスコントロール (BMX トラック前)
13:00-13:50 プラクティス (オールカテゴリー)
13:50-14:10 オフシャルプラクティス (男子エリート・ジュニア)
14:10-14:30 オフシャルプラクティス (13 オーバー、クルーザー)
14:30-14:50 オフシャルプラクティス (12 アンダー)
15:00-16:00 **全日本選手権**
BMX タイムトライアル 男子ジュニア、女子、男子エリート
16:00-16:30 アワードセレモニー (BMX タイムトライアル)
16:30-16:45 チームマネージャーズ・ミーティング (BMX トラック前)
- 7 月 3 日 (日)
9:30-10:30 ライセンスコントロール (BMX トラック前)
9:30-10:00 プラクティス (オールカテゴリー)
10:00-10:15 オフシャルプラクティス (12 アンダー)
10:15-10:30 オフシャルプラクティス (13 オーバー、クルーザー)
10:30-10:45 オフシャルプラクティス (男子エリート・ジュニア)
10:50-11:00 オープニングセレモニー、ライダーズミーティング
11:00- **全日本選手権**
BMX レース 3 モト (チャレンジ→チャンピオンシップレベル)、
クォーター、セミファイナル、ファイナル
15:30 予定 アワードセレモニー、クロージングセレモニー
(天候などにより変更されます)
- 10 競技規則 2016 年版公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則、UCI 競技規則および大会特別規則による
- 11 参加資格 日本国籍を有し、公益財団法人日本自転車競技連盟または国際自転車競技連合 (UCI) 加盟国連盟において本年度有効な登録競技者であり、全日本 BMX 連盟に登録する各カテゴリー該当者。
- 12 UCI ランキング 当大会は国内選手権として、UCI 規則 Chapter VI UCI Ranking 6.6.001 により下記のポイントが与えられる。(女子はコンバインドルールによる)
- | 順位 | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 | 6 位 | 7 位 | 8 位 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 女子ジュニア | 15 | 12 | 10 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 |
| 男子ジュニア | 15 | 12 | 10 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 |
| 女子エリート | 30 | 20 | 15 | 10 | 8 | 6 | 4 | 2 |
| 男子エリート | 30 | 20 | 15 | 10 | 8 | 6 | 4 | 2 |
- 13 表彰 チャンピオンシップレベル
男子エリート、女子、男子ジュニアの 1、2、3 位を表彰する。
(各優勝者にチャンピオンジャージ)
チャレンジレベル
各クラス、1、2、3 位を表彰する。
表彰式には各カテゴリー上位が出席すること。
- 14 申込方法 2016 年 6 月 7 日 (火) 締め切り
(1) 申込は、次のサイトから Web エントリーにて行う。

一般社団法人全日本BMX連盟オフィシャルサイト

<http://www.jbmx.org>

- (2) 申込は、指定期日中に参加費が納付されたことで、正式受領となる。
申込み、締切り後の返金、追加エントリーは受け付けない。

15 参加料 競技者1名につき、チャンピオンシップレベル8,000円、チャレンジレベル5,000円（クルーザー追加時7,000円）を申請時に納付する。

16 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) また、未成年者（20歳未満）の参加申込みにおいては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書の事前提出が必要である。
- (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、危険、失格となった場合であってもドーピング検査対照となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
- (5) 摂取医薬品リストを、チームマネージャーズミーティング開始時まで提出すること。
- (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

17 その他

- (1) 2016年度有効な登録証をライセンスコントロール時に提示すること。
- (2) 参加者は、年間を通して賠償責任保険及び傷害保険に加入すること。
（全日本BMX連盟登録者は年間のスポーツ安全協会にて加入）
- (3) 会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (5) 申込書、注意事項等は必要に応じ随時JBMXFウェブサイトにて発表する。
郵送での注意事項伝達は行わないので各自注意のこと。
- (6) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び会に係る諸連絡を行うほか、名、年、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (7) 本会における肖像権はJCFおよびJBMXFに帰属される。
- (8) チームマネージャーズ・ミーティングには競技者またはチーム代表者が出席すること。
- (9) タイムテーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時掲示板に掲載される。
- (10) サイドナンバー（白地に黒番号）装着は義務とする。（各自準備のこと：写真判定用/フロントナンバーは配布物を使用すること）
- (11) 表彰式においては、競技用ジャージを着用し、無帽、ヘッドバンド・サングラスなしで、臨まなければならない。
- (12) 直近医療機関：
大阪労災病院
072-252-3561
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1179-3
<http://www.orh.go.jp>

以上